

在宅介護サービス業における  
モデル安全衛生規程及び解説

平成17年3月

介護サービス業における安全衛生活動基盤整備委員会

厚生労働省

中央労働災害防止協会

## 目 次

はじめに	5
第1章 総則	6
第1条 目的	6
第2条 遵守義務	6
第3条 安全衛生方針の表明	7
第4条 安全衛生管理計画	7
第2章 安全衛生管理体制	7
第5条 総括安全衛生管理者	7
第6条 衛生管理者	8
第7条 衛生推進者	9
第8条 衛生スタッフの選任	10
第9条 産業医	11
第10条 地域産業保健センターの活用等	12
第11条 衛生委員会	12
第3章 安全衛生教育	14
第12条 雇い入れ時の教育	14
第13条 定期教育等	14
第4章 健康管理等	15
第14条 一般健康診断等	15
第15条 感染症の予防対策	17
第16条 腰痛予防対策	18
第17条 メンタルヘルス	20
第18条 安全衛生保護具	20
第19条 事務所衛生基準	21
第5章 在宅介護サービス業の安全衛生管理基準	22
第1節 総則	22
第20章 一般的事項	22
第21章 作業手順書の作成	23

第22章	乗用車等運転作業	24
第2節	介護作業	26
第23条	一般的事項	26
第24条	調理作業	26
第25条	入浴介助作業	26
第26条	洗濯作業	27
第27条	掃除作業	28
第28条	食事介助作業	28
第29条	排泄介助作業	29
第30条	外出介助作業	29
第31条	移乗・移動作業	30
第32条	体位変換作業	32
第3節	非定常作業	34
第33条	重量物取扱作業	34
第34条	突発作業	35
第4節	緊急事態への対応	35
第35条	マニュアルの整備	35
第36条	教育訓練の実施	36
第37条	緊急事態発生時の措置	36
第38条	事後措置	38

(資料)

I	安全衛生の基本について	43
II	介護労働者の労働災害	49
III	モデル安全衛生規程及び解説事例等	57
1	安全衛生方針事例	57
2	安全衛生管理計画事例	58
3	在宅介護サービス業の法的安全衛生管理体制等について	59
4	安全衛生会議要領事例	62
5	雇い入れ時の安全衛生教育事例	66
	(付属書1) ヒヤリ・ハット吸い上げ活動について	68
	(付属書2) 危険予知訓練 (KYT) について	70
6	健康診断項目の意味合い	73
7	職場における腰痛予防対策指針 (抜粋)	75
8	介護サービス業における腰痛予防体操 (参考例)	82
9	作業手順書作成要領及び事例	84
10	労働災害防止管理規程事例	90
11	労働者死傷病報告	94
IV	安全衛生チェックリストについて	95
1	安全衛生チェックリストの使い方について	95
2	安全衛生チェックリスト	98



## はじめに

### 1 趣旨

我が国における労働災害による死傷者数は、長期的には減少傾向にあるが、サービス経済化の進展等に伴い、全産業の死傷者数に占める成長産業（近年の著しい発展が見られる第三次産業）の割合は年々増加し、また、他の産業の死傷者数が減少している中で成長産業では増加していることもあり、早急に労働災害防止対策の促進を図る必要がある。

このような背景を踏まえ、成長産業の一つである在宅介護サービス業についても成長の初期の段階で労働災害の減少を図るため、安全衛生活動への取り組みのための基盤を整備し、在宅介護サービスを行う事業場の自主的な安全衛生活動の促進に資することを目的とする。

### 2 モデル安全衛生規程の使用方法

事業場が組織的、具体的な安全衛生活動を進めるためには、基本となるルールとして「安全衛生規程」が必要になる。在宅介護サービス業界においても、安全衛生活動に取り組んでいただくために、これを機に、共通的な管理基準として、「在宅介護サービス業におけるモデル安全衛生規程及び解説」を作成し、業界としての安全衛生基盤の整備に資することとした。今後、事業場が規程を整備するときは、この規程をモデルとして活用していただきたい。

この規程を実際に使用する場合は、「安全衛生チェックリスト」と併用し、自己診断を行い、現状認識を高めることが大切である。そして、問題点、課題等を整理し、安全衛生管理計画を作成して管理のサイクル、即ち、計画（Plan）→ 実行（Do）→ 評価（Check）→ 改善（Act）のサイクルを回すことが重要であり、それが安全衛生体制の確立につながる事となる。

なお、この規程を作成するにあたっては、次の点に留意した。

- (1) 安全衛生の管理体制に関しては、労働安全衛生法を基本とし、すでに介護保険法等に基づき活動しているものについては、それを活かすようにした。  
なお、重複するもののうち重要事項については、一部規程に盛り込んだ。
- (2) 介護作業で関心の高い感染症の予防対策、腰痛予防対策、メンタルヘルス等についても規程の条項として取り上げた。
- (3) この規程を補完する意味で、「安全衛生チェックリスト」では介護作業の部分を中心に、また、具体的な安全衛生活動を進めるための手引きとして役立つよう「在宅介護サービス業における労働災害事例集」を作成した。